

≪特集≫

地域のみんなで応援！これからの部活動

「部活動の地域展開」を知っていますか？開成町では、こどもたちが生涯にわたって、スポーツや文化活動を続けられるよう、地域全体で見守り、支えていく取組が始まっています。

問 学校教育課　☎82-5221

部活動の地域展開とは

これまで学校を中心に行われてきた部活動を、地域スポーツクラブやボランティア、民間企業など、地域全体で支えていく全国的な取組です。

生徒たちがこれからもスポーツや文化活動に親しめる環境を、地域がひとつになって作っていきます。

開成町での取組と

これまでの歩み

町では「総合型地域スポーツクラブ」を中心に、各種スポーツ団体や民間企業、スポーツ協会が連携した運営体制を整えています。

令和6年度のサッカー部・吹奏楽部からスタートし、令和7年度以降バスケットボール、卓球、陸上、バレーボール、野球、女子ソフトテニスへと順次拡大してきました。

地域展開で広がる、

こどもたちの可能性

1持続可能な活動環境の整備

学校の枠組みを超えて、部活動を地域で支えることで、こどもたちがやりたい活動を将来にわたって継続できる環境を整えます。

2専門性の高い指導で豊かな学び

全国大会の出場経験者やプロ経験者、音大出身者など、豊富な実績をもつ専門指導者と連携し、質の高い指導を通じて、技術の向上だけでなく豊かな学びと成長の機会を提供します。

文命中学校の部活動

運動部	文化部
✓ バスケットボール部（男・女）	✓ 吹奏楽部
✓ サッカー部	美術部
✓ 野球部	家庭部
✓ ソフトテニス部（男・女）	
✓ 陸上部	
✓ バレー部（女）	
✓ 卓球部（男・女）	

✓…地域展開している部活

開成町がめざす部活動の地域展開

01 持続可能な活動機会の確保

こどもたちのスポーツ・文化活動の機会を確保し継続できる環境をつくります。

- 専門的な指導が可能となり、それぞれのレベルに応じた質の高い指導を提供し、モチベーションの向上を図ります。
- 学校単位ではなく地域単位で活動を支え、将来にわたる安定した活動の基盤を作ります。

02 教員の働き方改革と教育の質の向上

教員が授業や生徒指導に専念できる環境をつくります。

- 教員の過度な負担を軽減し、授業準備や学習指導などの本来の教育業務に注力することで、学校教育全体の質を向上させます。
- 指導を希望する教員には「兼職兼業」等の形で地域の指導者として活動できる仕組みを整えます。

03 地域全体でこどもを育てる仕組みづくり

地域が主体となって多様な活動機会を提供できる環境をつくります。

- 学校に依存していた部活動を、地域の団体（総合型スポーツクラブ、文化団体等）が連携する「地域協働型のシステム」へ転換します。
- こどもと地域の多世代交流による地域コミュニティの活性化につなげます。

これまでの経過について詳しくはコチラ



地域指導者インタビュー

藤本（ふじもと）　貢壽（こうじゅ）さん

1975年に日本鋼管（現･JEFスチール）サッカー部に入部。FWとしてプレーし､1980年のJSLカップではチームの初優勝に貢献。現役引退後は、指導者として育成世代の選手指導に尽力。2015年にJリーグのマッチコミッショナーに就任し、試合の円滑運営に貢献している。現在、文命中学校サッカー部の地域指導者として指導に参加している。

サッカーは挑戦のスポーツ

サッカーは、失敗を重ねて成功へとつながる挑戦のスポーツです。何回シュートを打っても、ゴールにつながるとは限らず、たくさん失敗することが前提にあります。失敗を恐れず、次にチャレンジする気持ちが大切です。サッカーを通して、長い人生の中で、失敗を恐れず挑戦し続ける力や、思いやりの心を育む大切な機会だと思っています。

仲間と助け合う心の形成

チームスポーツであるサッカーは、個人の能力だけではなく、仲間を信じて力を合わせることが求められます。また、自分が困難に直面した際に「助けて！」と声を上げられる力を身につけることも大切です。助け合いや協力する姿勢は、サッカーを離れた後の人生でも大きな財産になるはずです。

自分で考えて動ける人間に

サッカーは、ホイッスルが鳴った時から、広いコートの中では自分で考えて動かなければなりません。監督やコーチの指示に頼るのではなく、自ら状況を判断し、仲間と連携し、行動する力が必要です。こうした体験は、日常生活でも自分の判断で主体的に行動できる人間へと成長するきっかけとなります。

クラブチームのように、技術の向上や勝利を優先した指導とは異なり、部活動の指導では、人間としての成長という側面を大切にしています。

サッカーを通じて広がる世界

私の指導者としての活動は、サッカーへの恩返しの気持ちが原動力です。一流の選手を育てることも指導者の役割ですが、それ以上に多くの人にサッカーを知ってもらい、楽しんでもらいたいと思っています。

円滑な運営のために

施設管理者は全部で４名おり、部活動を円滑に運営できるよう、中学校の顧問の先生、部活動の指導者、施設管理者の３者できめ細かく連絡を取り合って活動しています。長期休暇中の活動や雨天時の対応、熱中症対策など、いろいろな部の活動の調整役でもあります。

運営実施主体
開成町総合型スポーツクラブ（開成町吉田島2710番地）



施設管理者　佐々木さん